

事業の概要

1 調査研究

(1) 調査研究

分野	事 項
地学	鳥取層群普含寺泥岩層の地質と化石に関する調査研究
動物	鳥取県の動物相及び分類に関する調査研究、鳥取県沿岸の漂着動物に関する調査研究
植物	鳥取県に産する植物の分布に関する調査研究
考古	鳥取県の埴輪に関する調査研究
歴史	鳥取藩政資料およびそのデジタル化に関する調査研究 鳥取の女性史に関する調査研究 池田家旧蔵能面の調査研究 寺社縁起に関する調査研究
民俗	鳥取県内の祭り・行事に関する調査研究 鳥取の山岳信仰に関する調査研究
美術	鳥取県に関係した文化財、美術資料、作家・作品等についての調査研究 石谷家資料の整理調査

(2) 研究報告等の刊行

刊行物の名称（発行時期）	発行部数	規 格
年報 No.33 （17年 8 月）	400 部	A 4 81ページ
鳥取県立博物館ニュース MUSEUM PRESS No.1 （18年 3 月）	800	A 4 8ページ
研究報告 No.43 （18年 3 月）	500	A 4 90ページ
維管束植物コレクション目録2006(18年3月)	300	B 5 81ページ

2 資料収集・保管

(1) 博物館資料保有状況

区 分	前年度末 保有点数	本 年 度 増 加 点 数					本 年 度 減少点数	本年度末現 在保有点数
		購 入	寄 贈	採集・拾得	保管換	分類換		
地 学	5,563	5	34	43				5,645
動 物	17,178	40		15				17,233
植 物	36,488	22	1	2,322				38,833
歴 史	48,495	2	99					48,596
近現代資料	3,073		4					3,077
民 俗	3,422	1						3,423
考 古	7,795					26		7,821
美 術	5,760		392					6,152
計	127,774	70	530	2,380		26		130,780

(2) 購入（製作）資料

部 門	資 料 名
地 学	化石3点（ディプテルス〔肺魚〕、ダフォエヌス頭骨〔食肉目〕、パレオラグス頭骨〔ウサギ目〕）、複製化石2点（尾羽鳥〔カウデプテリクス〕全身骨格、翼竜〔ランフォリンクス〕全身骨格）
動 物	イソコモリグモ拡大模型1点、魚類〔スズキ〕骨格標本1点、ミシシippアカミミガメ剥製1点、土壌動物アクリル封入標本37点（ミミズ、ムカデ、カニムシなど）
植 物	植物レプリカ3点（タンナトリカブト、オオフタバムグラ、ノアザミ）、キノコ・アクリル封入標本19点（シラウオタケ、ヤグラタケなど）
歴 史	三仏寺・木造蔵王権現立像（複製）1点、野間義学「古今童謡」1点
民 俗	木彫十二支「戌」（大）1点

(3) 寄贈資料

部 門	資 料 名
地 学	磁鉄鉱（砂鉄）1箱（米子市 吉持省吾氏）、鳥取市国府町宮下産植物化石16点（兵庫県太子町 円尾敏照氏）、魚類椎骨化石1点（東京都三鷹市 角谷大輔氏）、貝類化石16点（東京都三鷹市 角谷大輔氏）
動 物	チョウ類標本【登録外資料】50点（匿名）、ホシセミホウボウ【登録外資料】1点（鳥取市 浜下一作工氏）、ミサゴ【登録外資料】1点（大栄町教育委員会）
植 物	植物標本（フラサバソウ）1点（鳥取市 清末忠人氏）
歴 史	佐分利成定家文書22点（京都市 寺岡 奈緒美氏）、伯耆国河村郡佐美村竹内家文書77点（大阪市 竹内 宗和氏）
近現代資料	東伯郡矢送村日吉神社遷座式記念絵はがき等2点（鳥取市 野田 吉夫氏）、俘虜用郵便葉書（返信用）〔中川孝行宛〕1点（鳥取市 中川 孝行氏）、鳥取大火被災民支援物資用段ボール箱（アメリカ軍提供）1点（鳥取市 新見 浄氏）
美 術	長谷川富三郎《草屋根（大根・横）》等木版画9点（長谷川弘氏）、亀田正一《雪木立》1点（森本勝衛氏）、曾我蕭白《月夜山水図幀》等書画陶磁漆器類377点（石谷正樹氏）、辻晋堂肖像写真等辻晋堂関係資料3点（高木久子氏）、クリスト作品ポスター2点（柏原賢司氏）

(4) 採集・拾得等資料

部 門	資 料 名
地 学	魚類化石（国府町宮下産）1点、植物化石（国府町宮下産）42点
動 物	土壌動物15点（アリ類など：アクリル標本）
植 物	植物2,322点（エゾメシダ、グンバイナズナなど）

3 展 示

(1) 常 設 展 示

常設展示を構成する資料

区 分	実 物 資 料 及 び 標 本 類	ジオラマ器機 模 型 類	カ ラ ー 透 視 写 真 及 び 写 真	図 版	計
地 学 ・ 生 物	2,176 ^点	14 ^点	123 ^点	107 ^点	2,420 ^点
歴 史 ・ 民 俗	571	61	23	70	725
美 術	244		0	0	244
合 計	2,991	75	146	177	3,389

■ 地学・生物展示室（515㎡）

〈鳥取県の地質〉

- 鳥取県の地質の歴史を岩石・化石標本とパネルで紹介
- 鳥取県の地質地形を模型で紹介

〈山陰沖海底産の哺乳類化石〉

- 山陰沖から産出したナウマンゾウなどの化石、および全身骨格の展示

〈鳥取県の化石〉

- 鳥取市国府町宮下の魚類化石、佐治町辰巳峠の植物・昆虫化石などを展示

〈鳥取砂丘〉

- 鳥取砂丘の形成過程を剥ぎ取り標本とパネルで紹介

〈地球の歴史と生物の進化〉

- 各地質時代の古生物をジオラマ7景で紹介
- 古生代、中生代、新生代の化石などを展示

〈鉱物と岩石〉

- 鉱物の分類と特徴・性質を標本とパネルで紹介
- 蛍光を発する鉱物を展示
- 岩石の分類と特徴を標本とパネルで紹介

〈鳥取砂丘の生物・大山の生物・中国山地の生物〉

鳥取砂丘、大山および中国山地に生息する生物について、それぞれ標本・ジオラマとパネルで紹介

〈鳥取県の漂着動物〉

- 鳥取県沿岸に漂着した海洋動物の標本を展示（ダイオウイカ、リュウグウノツカイ、クジラ類、マンボウ類、ウミガメ類など）

〈鳥取県における動物の地理的変異〉

- 鳥取県において地理的分化のみられる動物を標本とパネルで紹介（カワトンボ、フキバッタ、ザトウムシなど）

〈人間活動と野生生物〉

- 鳥取県の外来種問題や環境問題を標本とパネルで紹介

〈鳥取の植物〉

- 鳥取県にみられる植物の押し葉標本と写真を展示

〈オオサンショウウオ・コーナー〉

- 国の特別天然記念物オオサンショウウオの飼育展示・標本展示、およびクイズ・コーナー

〈動物の分類展示〉

- 甲殻類、イカ・タコ類、魚類、両生類、爬虫類、鳥類、哺乳類を標本とパネルなどで紹介
- 貝類、昆虫類を標本とパネルで紹介

〈キノコの世界〉

- 菌類をアクリル封入標本、ジオラマとパネルで紹介

〈海藻のなかま〉

- 海藻類をアクリル封入標本とパネルで紹介

〈「みて・さわって・調べよう」コーナー〉

- 身近な自然をタッチング剥製やアクリル封入標本を使ったハンズ・オン展示で紹介

自然資料紹介コーナー

展 示 タ イ ト ル	期 間
哺乳類の化石	平成17年3月11日(金)～5月12日(木)
本州のガラパゴス／鳥取県 ―鳥取県の動物の地理的分化	平成17年5月13日(金)～6月30日(木)
虫を襲うキノコ・キノコを襲う植物	平成17年7月1日(木)～9月8日(水)
動物界のエイリアン	平成17年9月9日(金)～10月27日(木)
魚類の進化	平成17年10月28日(金)～12月15日(木)
鳥取県の砂浜に侵入した外来植物	平成17年12月16日(金)～平成18年2月9日(木)
新年ミニ企画「イヌのつく植物」	平成18年1月4日(水)～1月31日(火)
昆虫World	平成18年2月10日(金)～3月23日(木)
動物界の前後左右	平成18年3月24日(金)～5月18日(木)

■ 歴史・民俗展示室 (515㎡)

〈鳥取県のあけぼの〉

- 旧石器時代の石器を展示
- 縄文時代の石器・木器・骨角器の展示、県内出土の縄文土器を年代順に解説展示

〈弥生時代〉

- 稲作文化の伝来を伝える農具、県内出土の弥生土器、祭に使われた青銅器等の解説展示
- 青谷上寺地遺跡出土の木製品・鉄器・土器の展示
- 妻木晩田遺跡の地形模型と、出土土器の展示
- 日本海を介した交流による県内出土品の紹介

〈古墳時代〉

- 古郡家1号墳等、県内の古墳出土の様々な副葬品の展示
- 県内で出土した土師器と須恵器の編年展示
- 重要文化財子持勾玉などの玉類、銅鏡などの展示
- 重要文化財伯耆長瀬高浜遺跡出土埴輪など、県内の代表的な埴輪の展示
- 梶山古墳彩色壁画の写真と出土遺物、県内にある装飾古墳の写真の展示

<古代～中世>

- 因幡・伯耆国府出土資料の展示、古代の豪族に関する資料の展示
- 大山寺と三仏寺の紹介
- 三徳山三仏寺投入堂模型の展示
- 東郷庄と「東郷庄下地中分図」の紹介
- 因幡・伯耆の守護大名山名氏の勢力を示す資料の展示
- 県内の古代寺院出土軒丸瓦、鬼瓦、上淀廃寺壁画レプリカの展示
- 県内の経塚出土の経筒、瓦経などの展示
- 梵鐘（廃阿代寺・国英神社）の展示

<近 世>

- 豊臣秀吉による鳥取城攻めの紹介と、吉川元春寄進状、太閤ヶ平絵図等関連資料の展示
- 亀井茲矩書状等、亀井茲矩の事績の紹介
- 鳥取城の模型の展示
- 池田光仲肖像、藩主の書画など、鳥取藩池田家の解説展示
- 御留守居日記など、夫人や家臣の江戸での生活に関する展示
- 参勤交代図屏風、駒帰茶屋絵図など、参勤交代に関する資料の展示
- 伯耆を代表する産物である木綿に関する資料の展示
- 大山寺博労市図など、大山寺と農業の関係の紹介
- 1819年（文政2）の朝鮮漂流民に関する資料の展示
- 幕末の鳥取藩の藩政改革を示す資料の展示

<近現代>

- 島根県に併合されていた時代の地券、卒業証書などの展示
- 小学読本、教科書等、明治期の教育に関する展示
- 陸軍礼服、日露戦争従軍記章など、歩兵第四十連隊と日露戦争の関わりに関する展示

<民 俗>

- 復元民家による昔のくらしの紹介
- 鳥取県独自のきりん獅子舞を装束一式と映像で紹介
- 「かすり」を作る道具の展示と、かすりの製作工程の紹介
- はこた人形、土天神等、鳥取県の郷土玩具の展示
- サネモリさん・荒神さんとクチナワさん・サイノカミさん等の民間信仰の解説展示（実物・映像）
- とんどう、双盤念仏、綱引き、亥の子など、民俗行事をVTRによって紹介
- 唐箕、棹ばかり、石臼を実際に試してみる体験コーナー

<歴史の窓>

展 示 テ ー マ	期 間
鳥取池田家の姫君たち	平成17年2月8日～4月3日
鳥取の食文化	平成17年4月5日～6月5日
戦争中のくらしーアジア・太平洋戦争と鳥取の人々	平成17年6月7日～9月1日
奥奉公の世界	平成17年9月3日～12月9日
因幡型円筒埴輪	平成17年12月10日～平成18年2月10日
博物館のカメラコレクション	平成18年2月11日～4月9日

■ 美術展示室（260㎡）

- 平安時代から江戸時代の県指定保護文化財の仏像等を展示
- 江戸時代の鳥取藩絵師等の掛軸・屏風等を展示
- 本県出身の彫刻家の作品をロビーに展示

主な展示資料（◎印は重要文化財、○印は県指定保護文化財）

〈常設展示〉

○稲荷像	木喰明満	神庭神社	白磁四耳壺	不詳	個人蔵
○蔵王権現立像	不詳	観照院	備前焼壺	〃	〃
○大日如来坐像	〃	若桜町長砂地区	備前焼壺	〃	地蔵院
毘沙門天立像	〃	個人蔵			
○狛犬	〃	姫宮神社			
○擬宝珠	〃	地蔵院			

〈テーマ展示「花鳥風月一花一」 平成17年4月20日～6月12日〉

福祿寿図	片山 楊谷 館 蔵	墨蘭図	鐵翁 祖門 館 蔵
林和靖之図	土方 稲嶺 〃	墨蘭図	芥川 丹邱 個人蔵
楊貴妃図	島田 元旦 個人蔵	蘭石図	雲 華 〃
牡丹孔雀図	黒田 稲卓 館 蔵	墨蘭図	銭 昱 〃
花王獸王図	片山 楊谷 〃	染付辰砂牡丹文六角花生	不詳 館 蔵
桜花図	島田 元旦 〃	染付竹梅樹文徳利	〃 〃
花果方円図	沖 一峨 個人蔵	紫陽花文鉢	二世仁阿弥道八 個人蔵
糸瓜に猫図	土方 稲嶺 館 蔵	色絵菊牡丹文鉢	不詳 館 蔵
四季草花之図	沖 一峨 個人蔵	色絵四季草花文鉢	〃 〃
花鳥図屏風	島田 元旦 〃	蘭画煎茶碗	清水六兵衛 個人蔵
山水花鳥図屏風	土方 稲嶺 館 蔵	蘭画土瓶	〃 〃

〈テーマ展示「花鳥風月一鳥一」 平成17年6月15日～8月7日〉

○孔雀文刺繍織物	伝亀井茲矩将品	譲 伝 寺	松に鶴図	片山 楊谷 個人蔵
○花禽獸文刺繍織物	〃	〃	日ノ出鶴亀	沖 一峨 〃
鶉之図	黒田 稲卓 個人蔵		日に松鶴図	根本 幽峨 〃
花鳥（紫陽花と小禽）	沖 一峨 〃		老松雉子図	土方 稲嶺 〃
牡丹に鳥	沖 探容 〃		龍に鳩之図	〃 〃
牡丹小禽図	黒田 稲卓 〃		花鳥図	黒田 稲卓 〃
花鳥之図	〃 〃		花鳥図	島田 元旦 〃
鶴之図	土方 稲嶺 館 蔵		花鳥之図	〃 〃

〈テーマ展示「花鳥風月一風・月一」 平成17年8月10日～10月2日〉

龍虎図屏風	狩野 山雪 個人蔵	龍虎図	土方 稲嶺 館 蔵
竹に月屏風	島田 元旦 〃	武蔵野図	沖 九卓 〃
月に秋草図	沖 探容 〃	因幡八景図	沖 探容 〃
綿ノ木図	沖 一峨 〃	鴛鴦暁眠図	土方 稲嶺 〃
月下飛鯉図	小畑 稲升 〃	月に桜図	高久 隆古他 個人蔵
浪兔図	沖 探容 〃	月夜訪隠図	片山 楊谷 〃
風神雷神図	青木 図南 館 蔵	月に鳥図	〃 館 蔵
龍虎図	沖 一峨 〃	雲龍之図	黒田 稲卓 〃

〈テーマ展示「【特別陳列】アートコレクション選II～近世絵画より～」平成17年10月5日～11月27日〉

花鳥図	沖 探容	館 蔵	東方朔図	土方 稲嶺	館 蔵
芙蓉に群鴨図	沖 一峨	〃	雲龍図	〃	〃
官女図	〃	〃	群鯉遊泳図	黒田 稲卓	〃
三社図	沖 九臯	〃	牡丹孔雀図	〃	〃
琴棋書画図	根本 幽峨	〃	群鯉図	〃	〃
猛虎図屏風	片山 楊谷	〃	遊鯉図	小畑 稲升	〃
花王獸王図	〃	〃	春秋山水図	建部 模斎	〃
秋景山水図	島田 元旦	〃	山水図	正牆 適処	〃
青緑山水図	〃	〃	四季花卉図・自画賛	牧野 芝石	〃
麝香花下悠々之図	土方 稲嶺	〃			

〈テーマ展示「金の彩り」 平成17年11月30日～平成18年1月15日〉

如意輪観音像	不 詳	個人蔵	雲龍之図	黒田 稲卓	館 蔵
釈迦十羅刹女図	〃	豊 乗 寺	浦島と亀図	〃	個人蔵
○釈迦十六善神画像	〃	大安興寺	蓮池舟遊図屏風	狩野 益信	〃
千手観音図	〃	館 蔵	名歌十二景色色紙貼交屏風	不 詳	〃
阿弥陀二十五菩薩来迎図	〃	〃	山水漁舟図襖	狩野 尚信	〃
松竹椿鶴龜蒔絵阿古陀香炉	〃	〃	富士秋景図	狩野 探信	〃
猿の図屏風	土方 稲嶺	個人蔵			

〈テーマ展示「【特別企画】受贈記念 石谷コレクションの名品」 平成18年1月21日～3月12日〉

風竹図屏風	与謝 蕪村	館 蔵	先斗町風俗図	中井竹山画、中井履軒賛	館 蔵
月夜山水図襖	曾我 蕭白	〃	木幡関図	張 紅蘭画、梁川星巖賛	〃
囲碁図屏風	〃	〃	柿本人麻呂・山部赤人図	狩野 松栄	〃
菅原道真像	冷泉 為恭	〃	山水漁舟図襖	狩野 尚信	〃
叫鳥図	祖 栄	〃	如意輪観音像	不 詳	〃
雪梅双鳥図	不 詳	〃	書状	春屋 妙葩	〃
朱竹図	孫 秋	〃	墨跡	古岳 宗巨	〃
群鯉図	小畑 稲升	〃	宮中次第書	(伝) 藤原 定家	〃
因幡八景図襖	根本 幽峨	〃	書状	小堀 遠州	〃
内裏雛図	〃	〃	書状	天 海	〃
瀑布山水図	高 芙蓉	〃	書状	古田 織部	〃

〈テーマ展示「故事人物」 平成18年3月15日～4月23日〉

韓信老古春秋花鳥	沖 一峨	個人蔵	草廬に三顧之図	沖 一峨	館 蔵
酔李白図	島田 元旦	館 蔵	月夜訪孔明図	島田 元旦	〃
菊慈童図	片山 楊谷	〃	風雪三顧図	土方 稲嶺	〃
楊貴妃図	〃	個人蔵	三傑桃園盟約図	田村 琴峨	〃
東方朔八千歳福寿之図	島田 元旦	館 蔵	三傑桃園義結図	中住 道雲	〃
東方朔・左右猿と鶴	片山 楊谷	個人蔵	孔明図	島田 元旦	〃
東方朔図	〃	館 蔵	孔明図	根本 幽峨	〃
西王母図	〃	〃	諸葛孔明図	片山 楊谷	〃
林和靖之図	土方 稲嶺	〃	関羽・張飛図	〃	〃

■ 近代美術展示室 (374㎡)

美術常設展示●美術常設展示「彫刻家・辻晉堂の世界」

展示期間：平成17年4月9日(土)～平成17年6月19日(日)

〈出品目録〉

村の男	辻 晉堂	館 蔵	寒山	辻 晉堂	館 蔵
寒拾	〃	〃	拾得	〃	〃

雨の日（老人の日の老人） 辻 晉堂 個人蔵
 ボーシをかぶるオンナ ” 館 蔵

はせお

辻 晉堂 個人蔵

●美術常設展示「伊谷賢蔵 初期作品展 1920's～1930's」

展示期間：平成17年6月25日（土）～平成17年8月21日（日）

〈出品目録〉

風景	伊谷 賢蔵 館 蔵	和服の婦人像	伊谷 賢蔵 館 蔵
静物	”	黒衣婦人像	”
下鴨の森	”	白衣婦人像	”
残雪 下鴨の森	”	コムボジション	”
横臥裸婦	”	二人の少女	”
花を持つ婦人像	”	金蓮花と娘達	”
K子の像	”	大原女	”
公園の一隅	”	画室にて	”
女と孔雀	”	引網	”
女とグラジョラス	”	遠雷 習作	”

●美術常設展示「アートコレクション選 I ～近現代美術作品～」

展示期間：平成17年10月4日（火）～平成17年10月30日（日）

〈出品目録〉

器楽と裸婦	伊谷 賢蔵 館 蔵	マリヌの記念	里見 勝蔵 館 蔵
クスコの朝市	”	失題（Untitled）	古賀 春江 ”
万年山早春	”	秋 弘前城	橋本 興家 ”
裏大山晩秋	”	古城清秋 姫路城	” ”
花と子供等	前田 寛治 ”	松と城 彦根城	” ”
西洋婦人像	”	柿釉丸紋鉄絵大鉢	濱田 庄司 ”
少女座像（赤衣）	”	扁壺	バーナード・リーチ ”
棟梁の家族	”	黒釉面取瓶	生田 和孝 ”
横臥裸婦	”	白瓷面取壺	前田 昭博 ”
横臥裸婦	”	未鷲	岡村 吉右衛門 ”
伏臥裸婦	”	蛇身鞠神	” ”
まどろむ女（習作）	ギョスターグ・クールベ ”	白兔の妖精	” ”
鏡の前の裸婦	児島 善三郎 ”	トルソ	辻 晉堂 ”
テレサの像	小島 善太郎 ”	沈黙	辻 晉堂 ”
フランス・ノルマンディー・エトルタ	伊原 宇三郎 ”	画家H氏	早川 巍一郎 ”
モンマルトル風景	鈴木 千久馬 ”	会長	イシダ メイ ”

美術常設展示「染色作家・岡村吉右衛門の世界」(「平成16年度 新収蔵美術品紹介コーナー」併設)

展示期間：平成18年1月11日（水）～平成18年2月19日（日）

〈出品目録〉

水仙	岡村吉右衛門 館 蔵	飛騨紙漉河合村	岡村吉右衛門 館 蔵
スノードロップ	”	縹地波に四季花文様藍型	不詳(岡村コレクション) ”
冬瓜、山芋、ピーマン、唐辛子（於江古田）	”	白地藤に燕文様紅型	” ”
臘脂疎菜図	”	藤につばめ	岡村吉右衛門 ”
丸四角絞り染布	”	巡礼	” ”
針目絞り染布	”	沖縄風景	” ”
花型絞り染布	”	紺地扇団扇瓢箪円文様絞り	不詳(岡村コレクション) ”
菜根譜	”	松に鷹文様格子紺緋	” ”
海東譜	”	浅葱地菊唐草文様型染	” ”
鶴暦	”	儀礼用装飾布	” ”
万葉四季花盡し	”	インド更紗	” ”

サンカンテン（インド）	岡村吉右衛門 館 蔵	孫への祈り	岡村吉右衛門 館 蔵
魚	〃	檻の前（宴）	〃
卵に鳥	〃	梟祭	〃
黒	〃	梟魂送り	〃
白	〃	梟魂送り（原版）	〃
寿 no.9（白地）	〃	鯨送り	〃
寿 no.8（オレンジ地）	〃	熊神 I y o m a n t e	〃
蓮弁梵字キリーク来迎	〃	鳥神魂送り	〃
蓮弁梵字キリーク来迎図	〃	畏狐	〃

〔平成16年度 新収蔵美術品紹介コーナー〕

芳瑩山春景図	沖 探容 館 蔵	寂Ⅳ	中村 芳雄 館 蔵
蛤釉面取壺	生田 和孝 〃	寂（彼方に）	中村 芳雄 〃
白瓷面取鉢	前田 昭博 〃	縄文	辻 晉堂 〃

〈エントランスロビー展示〉

非化Q	辻 晉堂 個人蔵	スパイラルステップス	茗荷 恭介 館 蔵
緑風	入江 甲 館 蔵	虚	〃 〃

(2) 特 別 展

●「遙かなる進化－恐竜・マンモスそしてホモ・サピエンスー」

会 期	平成17年7月16日（土）～平成17年8月28日（日） 44日間（休館日なし）
入館者数	27,111人（一般13,404人、学生・高校生864人、小・中学生8,604人、幼児4,239人）
会 場	鳥取県立博物館 第1・第2特別展示室
主 催	鳥取県教育委員会・鳥取県立博物館
入 館 料	一般800円（前売り、団体600円）・学生以下無料
内 容	顎のない魚類から、水中から陸上へ進出した両生類、中生代に繁栄した恐竜、羽毛をもち飛翔する鳥類、母乳で子を育てる哺乳類、そして高度な知能を獲得した人類と、遙かなる進化の道のりを歩んできた脊椎動物の歴史を、多数の標本を交えて紹介した。あわせて、鳥取県層群の魚類化石および山陰沖海底産のゾウやセイウチなどの化石について、最新の研究成果をもとに紹介した。

展 示

- 1 生命誕生から無脊椎動物の時代
資料点数44点（三葉虫、ウミユリ、ハチノスサンゴ、ピカリアなど）
- 2 脊椎動物の誕生－魚類の進化－
資料点数48点（ダנקルオステウス、ウンディナ、シーラカンス、スナヤツメなど）
- 3 両生類の進化－水中から陸上へ－
資料点数14点（エリオプス、セームリア、オオサンショウウオなど）
- 4 爬虫類の進化
資料点数22点（メソサウルス、ディプロキノドン、アンハングエラ、ディメトロドンなど）
- 5 恐竜の進化
資料点数34点（トゥオジアンゴサウルス、カマラサウルス、ギガノトサウルスなど）
- 6 恐竜から鳥類への進化
資料点数10点（アーケオプテリクス、シノサウロプテリクスなど）

7 哺乳類の誕生と進化

資料点数36点（レプティクティス、メソヒップス、エクウス、ニッポンサイ、スミロドンなど）

8 ゾウの進化ー山陰沖海底産の哺乳類化石ー

資料点数26点（ケナガマンモス、メリテリウム、ステゴドン、ナウマンゾウなど）

9 人類の進化

資料点数31点（プレシアダピス、アフール猿人、ホモ・エルガスター、北京原人、現代人など）

10 鳥取市国府町から産出した魚類化石

資料点数32点（ミヤノシタサッパ、トットリビラメ、イナバケツギョ、イソギンボ科魚類など）

〈関 連 行 事〉

(1) 特別講演会「恐竜の世界」

期 日 7月24日（日） 午後2時～4時

会 場 講堂

講 師 ヒサクニヒコ氏（漫画家・恐竜研究家）

参加人数 115人

(2) シンポジウム「鳥取層群から産出した魚類化石ー環日本海の新生代魚類の多様性と進化を探るー」

期 日 7月31日（日） 午後2時～4時

会 場 講堂

パネリスト：上野輝彌（国立科学博物館名誉研究員）、藪本美孝（北九州市立自然史・歴史博物館主査）・矢野孝雄氏（鳥取大学教授）・平尾和幸（鳥取県立博物館学芸員）

コーディネーター：岡田昭明氏（鳥取大学教授）

参加人数 110人

●「アメリカ現代美術展 ミスミコレクションによる：Contemporary Voice」

会 期 平成17年11月19日（土）～12月25日（日） 37日間（休館日なし）

入館者数 4,719人

会 場 鳥取県立博物館 第1・第2・第3 特別展示室

主 催 鳥取県教育委員会、鳥取県立博物館、読売新聞大阪本社、美術館連絡協議会

特別協力 株式会社ミスミ

後 援 アメリカ大使館

協 賛 花王株式会社

入 館 料 一般1,000円（前売り800円）

内 容 本展覧会では、その先見性・独創性から国内外の高い評価を得ている「ミスミコレクション」により、質の高い60年代の版画から新進気鋭の若手作家によるみずみずしい平面作品まで、48作家による作品113点を展示し、現代アメリカ美術の一断面を紹介した。本展の開催にあわせて、出品作家であるマリーナ・カボスが来日し、インスタレーションの制作やアーティストトーク、ワークショップ等の関連事業を

行うことで、現代美術への興味と理解を促す内容となった。

〈関 連 行 事〉

(1) アーティストトーク

期 日 11月19日(土) 午後2時～
会 場 第3特別展示室
講 師 マリーナ・カボス氏 (本展出品作家)
参加人数 55人

(2) ワークショップ

期 日 11月20日(日) 午前10時～午後4時
会 場 2階大会議室
講 師 マリーナ・カボス氏 (本展出品作家)
参加人数 20人

(3) 特別講演会

期 日 11月27日(日) 午後2時～午後4時
会 場 講堂
演 題 6億円の漫画の絵?—アメリカ美術経済史
講 師 広本伸幸氏 (㈱ミスミ アートコレクション・キュレーター)
参加人数 62人

(4) 映画上映会

期 日 12月11日(日) 午前10時30分～、午後2時～
会 場 講堂
内 容 「DOWNTOWN81」
参加人数 58人

(5) ビデオ上映会

期 日 12月23日(金・祝) 午前10時00分～午後5時
会 場 講堂
内 容 「ファクトリーの時代」(63分 1999年) 他
参加人数 32人

〈出品目録〉

作 者 名	作品タイトル	所 蔵	作 者 名	作品タイトル	所 蔵
ケヴィン・アベル	収納庫・青	株式会社 ミスミ	ディヴィッド・ラシャベル	ゴム風船 (ホットドッグ)	株式会社 ミスミ
ケヴィン・アベル	ハウス・ローテーション・ブルー	株式会社 ミスミ	ディヴィッド・ラシャベル	ゴム風船 (ワンダーブレッド)	株式会社 ミスミ
ケヴィン・アベル	森：西の眺め	株式会社 ミスミ	ディヴィッド・ラシャベル	ゴム風船 (コーク缶)	株式会社 ミスミ
ドナルド・パチュラー	無題	株式会社 ミスミ	ディヴィッド・ラシャベル	ゴム風船 (蜘蛛)	株式会社 ミスミ
ジョン・バルデッサリ	欠陥のあるオブジェ	株式会社 ミスミ	ジョナサン・ラスカー	幸福な日常業務	株式会社 ミスミ
ジョン・ミシエル・バスキア	後頭部	株式会社 ミスミ	ジュリアン・レスブリッジ	ペンローズ 3	株式会社 ミスミ
マイケル・ビヴィラクア	ブーバイ	株式会社 ミスミ	ソル・ルウィット	四隅からの弧形	株式会社 ミスミ
マイケル・ビヴィラクア	ハイ!	株式会社 ミスミ	ロイ・リキテンスタイン	泣く少女	株式会社 ミスミ
ロス・ブレックナー	果	株式会社 ミスミ	ロイ・リキテンスタイン	ズトン!	株式会社 ミスミ
グレッグ・ボギン	カラーランド(スーパー・エッセン)	株式会社 ミスミ	ロイ・リキテンスタイン	ブラッシュストローク	株式会社 ミスミ
グレッグ・ボギン	カラーランド (キリエ)	個人蔵	ロイ・リキテンスタイン	いい夢でも見てな!	株式会社 ミスミ
グレッグ・ボギン	プラスチック・フナグサティグ(スライムどく)	株式会社 ミスミ	ロイ・リキテンスタイン	積わら	株式会社 ミスミ
グレッグ・ボギン	プラスチック・フナグサティグ(スライムドク)	株式会社 ミスミ	ロイ・リキテンスタイン	雄牛 I	株式会社 ミスミ
グレッグ・ボギン	ユー・ベット・ミー	株式会社 ミスミ	ロイ・リキテンスタイン	雄牛 II	株式会社 ミスミ
グレッグ・ボギン	お祝いのあいさつ	株式会社 ミスミ	ロイ・リキテンスタイン	雄牛 III	株式会社 ミスミ
リッチモンド・バートン	ゴールド	株式会社 ミスミ	ロイ・リキテンスタイン	水差しと花のある静物	株式会社 ミスミ
リッチモンド・バートン	記憶喪失	株式会社 ミスミ	ロイ・リキテンスタイン	ふたつのかたち	個人蔵
ピーター・ケイン	土曜日の惨事	株式会社 ミスミ	ロイ・リキテンスタイン	森の前の道	株式会社 ミスミ
ピーター・ケイン	リトル・コロネル	株式会社 ミスミ	ロイ・リキテンスタイン	おでかけ	株式会社 ミスミ
イングリッド・カラム	EErwpteerUUwweueu	株式会社 ミスミ	サラ・モリス	ウエルズ・ファーズ (ロサンゼルス)	株式会社 ミスミ
イングリッド・カラム	VVWpt ?	株式会社 ミスミ	ロバート・マザウェル	赤と黒	株式会社 ミスミ
グレゴリー・クルードソン	無題 (燃える家)	株式会社 ミスミ	ヴィック・ムニース	化石 (土壌の絵画)	株式会社 ミスミ
グレゴリー・クルードソン	無題 (窓辺の少女たち)	株式会社 ミスミ	ヴィック・ムニース	ナディア・コマネチ (ソノの絵画)	株式会社 ミスミ
ウィレム・デ・クーニング	貝を掘る人	株式会社 ミスミ	ヴィック・ムニース	オランダ7(ジョコレットの絵画)	株式会社 ミスミ
リチャード・デーベンコーン	黄土色	株式会社 ミスミ	ジョン・ニューソン	イブニング・フナグサティグ(スライムドク)	株式会社 ミスミ
ジム・ダイン	更紗	株式会社 ミスミ	リチャード・プリンス	無題	株式会社 ミスミ
ジム・ダイン	手彩色のウィーン風ハートIV	株式会社 ミスミ	リチャード・プリンス	わたし、リッパじゅないわ 1995	株式会社 ミスミ
キャロル・ダナム	カラー・メッセージA, B, C	株式会社 ミスミ	リチャード・プリンス	無題	株式会社 ミスミ
キャロル・ダナム	レフト・サイド	株式会社 ミスミ	ロバート・ラウシェンバーグ	記号	株式会社 ミスミ
キャロル・ダナム	ルビー・ヴィジョン	株式会社 ミスミ	デヴィット・リード	# 4 4 5	株式会社 ミスミ
キャロル・ダナム	赤い惑星	株式会社 ミスミ	ジュニファー・リーヴス	抽象表現主義者たちはもう自分たちにうんざり	株式会社 ミスミ
キャロル・ダナム	メッセンジャーを撃て	株式会社 ミスミ	ジュニファー・リーヴス	ゴーダンのための客室にいたひまわり	株式会社 ミスミ
ピーター・ハリー	物語	株式会社 ミスミ	ジェームズ・ローゼンクイスト	愛のために	株式会社 ミスミ
ピーター・ハリー	爆発するセル	株式会社 ミスミ	ジェームズ・ローゼンクイスト	フラミング・カプセル	株式会社 ミスミ
ピーター・ハリー	ジョイ・ポップ	個人蔵	エドワード・ルッシュ	ハリウッド	株式会社 ミスミ
ピーター・ハリー	リミテッド・パートナーズ	株式会社 ミスミ	エドワード・ルッシュ	悪夢と偏頭痛	株式会社 ミスミ
ピーター・ハリー	ファイナル・アトリビューツ	株式会社 ミスミ	エドワード・ルッシュ	ウエスタン	株式会社 ミスミ
キース・ヘリング	グローイング I	株式会社 ミスミ	リサ・ライター	無題 (オートバイ)	株式会社 ミスミ
デニス・ホリングスワース	モンキーボーイ	株式会社 ミスミ	ディヴィッド・サーレ	鏡 (赤)	株式会社 ミスミ
デニス・ホリングスワース	何かであって何かでない No.3	株式会社 ミスミ	ケニー・シャーフ	アルツェンション	株式会社 ミスミ
ジャスパー・ジョーンズ	0-9	株式会社 ミスミ	リチャード・セラ	クララ・クララ II	株式会社 ミスミ
ジャスパー・ジョーンズ	4つの顔のある標的	株式会社 ミスミ	キキ・スミス	潮	株式会社 ミスミ
ジャスパー・ジョーンズ	無題	株式会社 ミスミ	フランク・ステラ	ダブル・グレイ・スクランブル	株式会社 ミスミ
ドナルド・ジャッド	無題	株式会社 ミスミ	フランク・ステラ	エイハブの脚「白鯨」シリーズ	株式会社 ミスミ
マリーナ・カボス	042, 風景, 2001	株式会社 ミスミ	スウ・ドーニホー	私たちは誰? (茶色)	株式会社 ミスミ
マリーナ・カボス	045, ネリー, 2002	株式会社 ミスミ	フィリップ・ターフ	世界の再生	個人蔵
マリーナ・カボス	053, 橋長の風景, 2002	株式会社 ミスミ	アンディ・ウォーホル	無題 (オレンジ色の花)	個人蔵
マリーナ・カボス	059, ロニー, 2002	株式会社 ミスミ	アンディ・ウォーホル	無題 (オレンジ色の花)	個人蔵
マリーナ・カボス	059, ロニー, 2002	株式会社 ミスミ	アンディ・ウォーホル	無題 (黄色の花)	個人蔵
マリーナ・カボス	077, 白鳥, 2004	株式会社 ミスミ	アンディ・ウォーホル	無題 (黄色の花)	個人蔵
マリーナ・カボス	089, 窓 / タイル, 2004	株式会社 ミスミ	アンディ・ウォーホル	ジャッキー III	株式会社 ミスミ
マリーナ・カボス	093, イエロー・ライン, 2005	株式会社 ミスミ	アンディ・ウォーホル	マリリン・モンロー	東京都現代美術館
マリーナ・カボス	090, 黒い空 / 赤い門扉, 2005	株式会社 ミスミ	アンディ・ウォーホル	キャンベルスープ II	株式会社 ミスミ
エルズワース・ケリー	スベクトル	株式会社 ミスミ	アンディ・ウォーホル	\$9	株式会社 ミスミ
ディヴィッド・ラシャベル	ハンバーガーによる死	株式会社 ミスミ	アンディ・ウォーホル	ライフ・セイバーズ	株式会社 ミスミ
ディヴィッド・ラシャベル	捕まった蟹	株式会社 ミスミ	スー・ウィリアムズ	スーパーフラットの試み	株式会社 ミスミ
ディヴィッド・ラシャベル	ゴム風船 (ブク)	株式会社 ミスミ	クリストファー・ウール	無題	株式会社 ミスミ

● 特別展「東京都写真美術館コレクション展 写真都市パリ」

会 期	平成18年3月11日(土)～4月16日(日) 37日間(休館日なし)
入館者数	3,173人
会 場	鳥取県立博物館 第1・2特別展示室
主 催	鳥取県教育委員会、鳥取県立博物館
協 力	東京都写真美術館
入 館 料	一般 500円(前売り・団体 300円)、学生以下無料
内 容	海外の優れた美術作品を紹介するシリーズ展「海外作家紹介展覧会」の第5回目として開催。今回は、東京都写真美術館の所蔵品の中から当館が独自に作品をセレクトし、写真黎明期の1840年代から、戦後の1960年代までのフランス写真史を概観できる展示とした。

当館にとっては本展が初の本格的な写真展となるため、写真発祥の地フランスに注目し、歴史的に重要な写真を出品することによって、わかりやすく写真史を紹介する展示となるよう努めた。また、写真史に残る質の高い作品を展示することにより、写真愛好家の層の厚い鳥取県民に、世界レベルの写真作品を鑑賞する機会を提供した。

〈関連行事〉

(1) 特別講演会「パリ・写真の世紀」

期 日	3月26日(日) 午後2～4時
会 場	当館講堂
講 師	金子 隆一 氏(写真史家、東京都写真美術館専門調査員)
参加人数	67人

(2) 担当学芸員によるギャラリートーク

期 日	3月21日(火・祝)、4月1日(土) 午後2～3時
会 場	当館展示室
参加人数	計67人

(3) VTR上映会「アンリ・カルティエ＝ブレッソン—疑問符」

期 日	4月8日(土) 午前11時～、午後2時～、午後4時～ (3回上映、各回約45分)
会 場	当館講堂
参加人数	計78人